

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 石垣食品株式会社

コード番号 2901 URL <http://www.ishigakifoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石垣 裕義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理課 課長

(氏名) 小西 一幸

TEL 03-3263-4444

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	157	8.5	5	—	5	—	5	45.4
23年3月期第1四半期	144	△9.5	△0	—	△1	—	3	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 6百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 0百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.69	—
23年3月期第1四半期	1.72	—

(参考) 持分法投資損益 平成24年3月期第1四半期 — 百万円 平成23年3月期第1四半期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	454	360	79.3	106.25
23年3月期	484	362	74.7	106.95

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 360百万円 23年3月期 362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	323	8.6	13	—	14	—	8	—	2.50
通期	551	1.8	9	—	10	—	6	—	1.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、3ページ【2. サマリー情報(その他)に関する事項】(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ【2. サマリー情報(その他)に関する事項】(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,390,000 株	23年3月期	3,390,000 株
24年3月期1Q	1,779 株	23年3月期	1,779 株
24年3月期1Q	3,388,221 株	23年3月期1Q	2,275,583 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。
なお、この四半期決算短信は、同レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、
多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、収益面では、珍味事業のビーフジャーキーが増収を維持、飲料事業も麦茶は微減となったものの健康茶が増収となったことから微増となったことから、全体では増収となりました。

損益面では、中国子会社の人件費高騰や販売促進費の増加といったマイナス要因があったものの、従来から実施してきた事業再建や、今春に実施した工場の生産合理化、本社の経費削減等が寄与し、営業損益、経常損益は黒字化となりました。

以上より、売上高157百万円（前年同四半期比8.5%増）、営業利益5百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）、経常利益5百万円（前年同四半期は経常損失1百万円）、四半期純利益5百万円（前年同四半期比45.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①飲料事業

主力の麦茶は、既存取扱い店での価格競争などの厳しい環境の影響を受けて微減となったものの、昨秋投入し堅調な立ち上がりとなったごぼう茶が、健康志向・美容ブームの波に乗って、引き続き取扱い店の拡大に成功したことから、減収傾向に歯止めがかからなかった健康茶が大幅な増収となり、飲料事業全体では微増となりました。然しながら、麦茶の販売促進費が増加したことから収益が悪化したため、売上高82百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益10百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。

②珍味事業

ビーフジャーキーについて、小容量商品を投入し拡販に努めた結果、既存取扱い店での堅調な売上加え、駄菓子メーカーからのOEM商品の発注が増えたことから、売上高66百万円（前年同四半期比20.9%増）、営業利益10百万円（前年同四半期比57.1%増）となりました。

③その他

業務用ナルトは新規納入先を確保したことから増収となったものの、業務用乾燥野菜が受注減少となったことから、売上高8百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益1百万円（前年同四半期比105.0%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末における総資産は454百万円（前連結会計年度末は426百万円）となり、負債は94百万円（前連結会計年度末は73百万円）となりました。純資産は360百万円（前連結会計年度末は353百万円）となり、自己資本比率は79.3%（前連結会計年度末は82.7%）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきまして、現時点では、平成23年5月13日発表の当社「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の内容から修正はございません。業績に影響を与える事象が明らかになり次第、適宜お知らせいたします。

なお上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期において、重要な子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法および棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消・改善すべく、取締役会及び常務会が中心となって策定した事業再建計画に従って前連結会計年度までに、役員報酬、社員給与及び子会社管理職社員の減俸、本社組織の簡素化、本社不動産の売却、不採算事業及び子会社からの撤退、国内工場の統廃合及び廃止工場不動産の売却、有利子負債の圧縮・完済、本社機能の移転に伴う賃借料等の削減、一般経費の圧縮や営業力及び商品開発力の強化を図るなど、財務状況の改善に継続的に努めております。

なお、当社は平成22年6月14日開催の取締役会において、株式会社神戸物産との間で資本提携及び業務提携に関する基本合意書を締結することを決議いたしました。この資本提携に伴い平成22年6月30日に実施された第三者割当増資により財政状態が大幅に改善したほか、今後、商品の安定的な販路が確保されることや、商品の共同開発や生産の受託等により、売上高の安定的な計上と損益の健全化が見込まれております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,336	91,941
受取手形及び売掛金	86,974	122,943
商品及び製品	23,748	28,922
原材料及び貯蔵品	37,066	27,102
その他	3,883	4,128
貸倒引当金	△140	△282
流動資産合計	243,868	274,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	65,983	64,631
機械装置及び運搬具 (純額)	17,795	16,864
土地	47,780	47,780
リース資産 (純額)	2,852	2,495
その他 (純額)	2,047	2,342
有形固定資産合計	136,460	134,115
無形固定資産		
リース資産	10,323	9,033
その他	14,590	14,815
無形固定資産合計	24,914	23,848
投資その他の資産		
投資有価証券	14,465	14,613
その他	7,057	6,677
投資その他の資産合計	21,522	21,290
固定資産合計	182,897	179,254
資産合計	426,766	454,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,100	45,859
リース債務	6,917	6,917
未払法人税等	2,972	1,981
賞与引当金	1,320	260
未払金	19,895	26,504
その他	4,379	6,111
流動負債合計	65,585	87,634
固定負債		
リース債務	6,917	5,188
繰延税金負債	1,126	1,186
固定負債合計	8,043	6,374
負債合計	73,628	94,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	462,750	462,750
資本剰余金	328,450	328,450
利益剰余金	△421,602	△415,893
自己株式	△782	△782
株主資本合計	368,814	374,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,640	1,728
為替換算調整勘定	△17,318	△16,250
その他の包括利益累計額合計	△15,677	△14,522
純資産合計	353,137	360,001
負債純資産合計	426,766	454,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	144,999	157,347
売上原価	86,415	91,227
売上総利益	58,584	66,119
販売費及び一般管理費	59,054	61,056
営業利益又は営業損失(△)	△469	5,063
営業外収益		
受取利息	5	9
受取配当金	319	164
雑収入	328	1,263
営業外収益合計	653	1,437
営業外費用		
為替差損	107	639
株式交付費	1,264	—
雑損失	20	7
営業外費用合計	1,391	647
経常利益又は経常損失(△)	△1,207	5,854
特別利益		
投資有価証券売却益	5,320	—
特別利益合計	5,320	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40	—
特別損失合計	40	—
税金等調整前四半期純利益	4,072	5,854
法人税、住民税及び事業税	145	145
法人税等合計	145	145
少数株主損益調整前四半期純利益	3,927	5,709
四半期純利益	3,927	5,709

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,927	5,709
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,739	87
為替換算調整勘定	△1,034	1,067
その他の包括利益合計	△3,773	1,155
四半期包括利益	153	6,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153	6,864
少数株主に係る四半期包括利益	—	—